

製品名: JAK3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21435**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:125kD;Observed MW:125kD

抗原情報

遺伝子名	JAK3
別名	JAK3;Tyrosine-protein kinase JAK3;Janus kinase 3;JAK-3;Leukocyte janus kinase;L-JAK
遺伝子 ID	3718.0
SwissProt ID	P52333
免疫原	ヒト JAK3 の合成ペプチド

背景

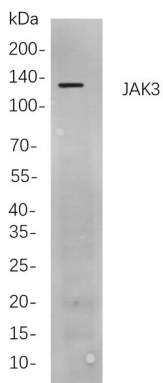
細胞局在: 細胞質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、サイトカイン受容体を介した細胞内シグナル伝達に関与するチロシンキナーゼである Janus キナーゼ (JAK) ファミリーのメンバーである。主に免疫細胞で発現し、インターロイキン受容体による

チロシンリン酸化を介して活性化され、シグナルを伝達する。この遺伝子の変異は、常染色体性 SCID（重症複合免疫不全症）と関連している。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



KARPAS-299 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。JAK3 ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。